



きれいな学校 輝く笑顔 ~J(授業)A(挨拶)S(清掃)MI(身だしなみ)N(仲間)~

# 大久保中だより

〒338-0815 さいたま市桜区五関282

Tel 048-852-3554 Fax 048-840-1430

Mail Address : okubo-j@saitama-city.ed.jp

一つのチーム 一つの戦い！

校長 木寺 恒

16日(土)の体育祭、本当に立派でした。大成功だったと思います。競技や演技に真剣に取り組む皆さんの姿勢に、胸が熱くなりました。最初の全体練習の時、私はこうあいさつしました。「入場行進や体操、ソーラン節等、得点に直接結びつかない演技に真剣に取り組み、保護者や地域の方にその力を見せることができこそ、体育祭は成功といえる。大久保中で一つになって、体育祭を戦い抜こう」

その後、全体練習を重ねるたびに、体育委員を中心にして、皆さんの演技が真剣にそして上手になり、気持ちが入ってくるようになりました。体育祭前日の放課後、グラウンドで声出しをして勇気を鼓舞する体育委員の強い気持ちを見て、私は体育祭の成功を確信しました。そして、やはりというべきでしょう。当日の演技は一番の出来でした。

皆さんの体育祭の感想を見ると「ソーラン節や応援で今まであんなに声をだしたことはなかった。」「みんなで演技するものは、ずっと大久保中の伝統として残って欲しい」「オッ中ソーランとしてしっかり成り立った」など、チーム大久保で一つになって戦い抜いた気持ちが感じられます。競技についても「みんな自分がもっと速ければとか、あそこで一人抜かしていたらなど、一人ひとりが責任感を感じていた、クラスの団結はすごいと思った」「ものすごいエネルギーを出した。以前勝てなかった相手に勝てて良かった」等、クラスのため、自分のために全力を尽くした様子が伝わります。特に「自分たちが最後だから、演技も競技もがんばろうと思えたし、全力を尽くそうと思った」、「すごく楽しくて、一つひとつの競技が終わるごとにどんどんさみしくなっていくきました」等、3年生の最終学年としての心意気あってこそその体育祭の成功だったと思います。

さて、24日(日)の陸上部をスタートとして、新人体育大会が始まっています。学総大会終了後、3年生の先輩たちからチームを引き継ぎ、1,2年生の皆さんもここまでよく練習をがんばってきました。夏休みからここまで、チームとしての練習力が向上していることはもちろん、一人ひとりの技術も確実に上達しています。その力を出し切って、新人体育大会でも活躍してください。もちろん運動部だけではなく、秋の様々な発表の機会に向けて、準備する文化部もがんばってください。

朝の集合、会場への移動、準備、試合、そして応援、解散場所への移動と帰宅、すべての場面が大会です。チーム全員が大会に参加します。事故のないように、力を出し尽くせるようにがんばってください。

「大会は練習の成果の発表の場である」私は壮行会でこう話をしました。試合や発表会で発揮される選手の一つひとつのプレーは、選手だけのものではなく、選手を支えてくれた先輩、同級生、後輩、家族、顧問、コーチ、すべての人が協力してくれた練習と応援の成果です。そして大会はその発表の場なのです。だからこそ、最後まで絶対にあきらめず、支えてくれた人の分まで、全力で戦ってください。

「一つのチーム、一つの戦い」。体育祭と同じエールを君たちに送ります。チームで一つとなって、一人ひとりが自分の役割をしっかりと果たして戦おう。大久保中に関わるたくさんの方が応援しています。